

## 第38回長野県障がい者スキー大会開催要領

### 1 目的

この大会は、障がいのある選手が、スキー競技を通じてスポーツの楽しさを体験するとともに、県民の障がい者に対する理解を深め、障がい者の社会参加の促進に寄与することを目的とする。

### 2 主催

長野県  
一般財団法人 長野県障がい者スポーツ協会

### 3 共催

長野市

### 4 主管

長野市スキークラブ

### 5 後援

長野県教育委員会、公益財団法人長野県スキー連盟、長野市スキークラブ、一般社団法人長野市開発公社、一般社団法人飯綱高原観光協会、社会福祉法人長野県身体障害者福祉協会、社会福祉法人長野県視覚障害者福祉協会、社会福祉法人長野県聴覚障害者協会、一般社団法人長野県知的障がい福祉協会、長野県手をつなぐ育成会、社会福祉法人長野県社会福祉協議会、長野県肢体不自由児者父母の会連合会、長野県身体障害者施設協議会、社会福祉法人長野県社会福祉事業団、長野県障がい者福祉センター、長野県障がい者スポーツ指導者協議会、長野県身体障害者スキー協会、長野市障害者スポーツ協会、公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・長野（順不同）

### 6 開催日

平成29年2月5日（日）

### 7 会場

長野市飯綱高原スキー場

### 8 日程

受付	午前8時30分から9時20分まで
開会式	午前9時20分から9時40分まで
競技	
インспекション（コース下見）	午前9時40分から10時10分まで
競技開始	午前10時30分から
表彰・閉会式	競技終了後
体験教室	午後1時30分頃から1時間程度

### 9 大会内容

#### (1) 競技

競技種目は大回転競技とし、タイムレース及び申告タイムレースを行う。なお、希望者はタイムレース、申告タイムレースの両種目に出場できる。

#### ア タイムレース

- ・ T 1（下肢機能障がい 男子）
- ・ T 2（下肢機能障がい 女子）
- ・ T 3（上肢機能障がい 男子）
- ・ T 4（上肢機能障がい 女子）
- ・ T 5（下肢機能障がい〔チェアスキー〕 男子）

- ・ T 6 (下肢機能障がい〔チェアスキー〕 女子)
- ・ T 7 (視覚障がい 男子)
- ・ T 8 (視覚障がい 女子)
- ・ T 9 (聴覚障がい 男子)
- ・ T 10 (聴覚障がい 女子)
- ・ T 11 (知的障がい 男子)
- ・ T 12 (知的障がい 女子)

イ 申告タイムレース

- ・ 男子の部 (全障がい)
- ・ 女子の部 (全障がい)

(2) 体験教室

- ・ 初心者コース (スキー・チェアスキー・スノーボード)
- ・ 中上級者コース (スキーのみ、ポール練習)

10 参加資格

長野県内に居住する身体障害者手帳の所持者及び知的障がい者で、平成28年4月1日現在の満年齢が13歳以上の者。ただし、スキー経験を有し、保護者が出場に同意した者については、上記年齢に満たない者でも参加を認める。

体験教室については、年齢制限を設けない。

11 競技規則

大会の競技規則は、全日本スキー連盟競技規則に準ずる。ただし、この大会においては、次の事項を加える。

- (1) タイムレース競技において、各障がい区分の人数が8名を超えた場合は、組を増設する。
- (2) 視覚障がい者及び知的障がい者の場合は、伴走者を伴って競技することができる。
- (3) 申告タイムレースは、申告タイムと滑走タイムの差の少ない者から順位を決定する。
- (4) 参加者はクラッシュヘルメット又はニット帽子を着用しなければならない。
- (5) インспекション(コース下見)は1回のみとし、ゼッケン番号順に行う。知的障がい者については、コースのフリー滑走を認める。

12 表彰

各競技の組ごとに1位から3位までにメダルを授与する。

13 参加費用

無料とする。ただし、交通費、昼食代等の経費は、参加者の負担とする。

14 申込期限

平成29年1月18日(水)

15 申込方法

(1) 参加希望者は、別紙「第38回長野県障がい者スキー大会参加申込書」に記入の上、次の区分に応じ提出する。

- |               |                       |
|---------------|-----------------------|
| ア 特別支援学校の生徒   | 所属する学校へ申し込む。          |
| イ 施設等の入所者、利用者 | 所属する施設へ申し込む。          |
| ウ 上記以外の者      | 住所地の市町村障がい福祉担当課へ申し込む。 |

\*いずれも、直接、大会事務局へ申し込むこともできる。

(2) 競技又は体験教室のどちらか一方のみに参加することもできる。

(3) (1)の ア、イ及びウで申込みを受けた学校、施設及び市町村障がい福祉担当課の長は、参加資格等を確認の上、申込書を取りまとめ、平成29年1月18日(水)必着で、大会事務局へ提出する。

(4) 留意事項

参加申込に当たっては、必要な場合は医師等に相談し、各自健康状態を十分確認の上、自己の責任において申し込むこと。

16 参加者の決定

大会事務局は、各種目のレースごとに参加者を決定し、参加者に直接通知する。  
また、参加者の属する学校及び施設の長へ参加決定者を通知する。

17 健康・安全管理

- (1) 参加者は、健康状態を十分把握し、服装等安全対策に十分留意の上、自己の責任において参加すること。
- (2) 参加者は、当日の健康状態を「健康チェックシート」に記入し、受付に提出すること。
- (3) 大会中の事故について、主催者は応急処置を行なうが、それ以外の責任は一切負わない。
- (4) 主催者において参加者について傷害保険に加入するが、この保険は、内科疾患などによる入院等については適用されない。

18 大会事務局

大会事務局は、長野市大字下駒沢586 「一般財団法人長野県障がい者スポーツ協会」（郵便番号381-0008 電話番号026-295-3661 FAX 026-295-3662）内に置く。

19 個人情報の取扱い

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、取得した個人情報は、大会のプログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営に必要な連絡等に利用する。

20 氏名等の公表及び肖像権の取扱い

参加者は、以下について了承した上、参加しなければならない。

- (1) 氏名、性別、障がい区分及び所属（市町村名又は学校名）について、大会プログラムに掲載すること。
- (2) 氏名、性別、障がい区分、所属（市町村名又は学校名）及び競技結果について、主催者が広報誌、ホームページ等に掲載すること及び報道機関等の取材に応じて回答すること。
- (3) 主催者及び主催者が許可した報道機関等が撮影した写真及び映像について、障がい者スポーツ振興のために使用すること。
- (4) 以上のほか、大会参加中の肖像権については、主催者に一任すること。

21 その他

- (1) 競技用具は、原則として参加者が持参することとする。
- (2) 体験教室に使用する用具（チェアスキー）は、貸し出すことができるので、希望者は、事前に大会事務局へ相談すること。
- (3) 大会当日においてのリフト使用料は、ゼッケン着用中は無料とする。
- (4) 積雪の状況等で大会を中止する場合は、平成29年2月2日（木）までに決定する。

